

発行者の 番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
61 — 啓林館	138 238 239 算数 338 339 438 439 538 638	わくわく 算数 代表著作者 清水静海・船越俊介・根上生也・寺垣内政一

I. 編集の基本方針

近年、日本の子どもたちは、各種の国際調査、全国学力・学習状況調査等を通して、基礎的な知識は定着しつつある一方、読解力や表現力が弱く、活用する能力に課題があることが明らかとなりました。また、東日本大震災などの自然災害をきっかけに、子ども自らが適切に状況を判断し、学んだことを活用して諸々の課題を解決する力を身につけておくことの重要性が再認識されました。

このような状況の中、思考力・判断力・表現力を向上させるには、子どもの学習意欲を高めることが大切であり、そのためには、子ども自身が学習習慣をつけ、主体的に学習に取り組んでいくことが重要です。

これらの点に留意して、次世代を担う子どもたちが社会を生き抜く力を培うことができるよう、「子どもの主体的な学びを支援する」というコンセプトの下、3つの編集の基本方針を設定しました。

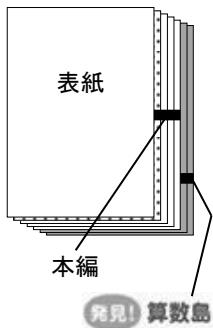
1. 生活していく上で、基礎となる算数的知識・技能を習得すること。
2. 筋道を通して考える能力を育て、ものごとを合理的に処理できるようにすること。
3. 新しいものごとを理解し、創造する能力と態度を養うこと。

II. 編集上の留意点と教科書の特色

1. 教科書の構成

■ 多様な学習形態への対応

- すべての子どもが一律に学習する必修内容の **本編** と、個に応じて取り組める選択内容の **発見！算数島** の2部構成とし、個に応じた学習に対応できるようにしました。



■ 子どもの発達段階への対応

小中連携や一貫教育を実施している教育委員会や学校においては、教育課程上の学年区分を4年と5年の間に置いた取り組みが多く見られます。また、中央教育審議会答申によると、学校の楽しさや教科の好き嫌い等について、小学校4～5年段階で段差がみられるという報告もあります。そこで、各界の専門家にご意見を伺い、新しい教科書の構成を以下のように設定しました。

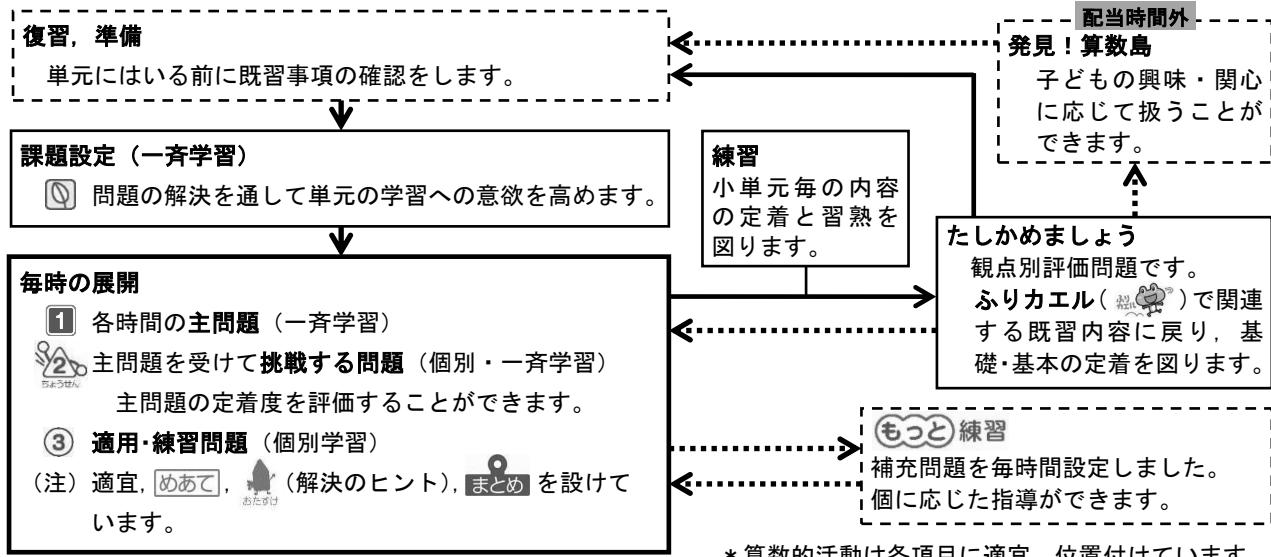
- 5、6年では、「全体の中で関係性が捉えられる子ども」像を想定して、子ども自身が1年間を見通したり振り返ったりしながら学習が進められ、中1ギャップにも対応できるように、中学校と同様、年間1冊の **合冊** としました。
- 4年までは、心身の発達段階を考慮し、上下巻 **分冊** としました。ただし、1年は、分量が少ないこと、幼保小連携の観点、既習事項を確認しながら新しい学習を進めるというスタイルをとりやすいこと等から、**合冊** としています。

■ 単元の展開と記号の意味

- 教科書では、「復習→準備→単元→練習・復習」という展開を基本として、既習事項を確認しながらスパイラルな学習を通して理解が深められるようにしています。

＜単元の展開とスパイラル学習＞

[-----> : 個に応じた学習]



2. 主体的な学習の支援

■ 見通しをもって学習できる工夫

- 2年以上の巻頭には、**教科書の使い方**と**学習の進め方**を設けて学習の道筋を示し、各単元内には、適宜、学習の**めあて**と**まとめ**を明示して、子ども自らが見通しをもって学習が進められるように配慮しました。（6年 p.4-7, 3上 p.56 等）

■ 問題解決の活動例とコミュニケーション能力の育成

- 2年以上には**わくわく算数学習**を設けて、子どもたちがコミュニケーションを図りながら主体的に学習が進められるようにしました。（3上 p.46-49, 6年 p.26-29 等）

■ 自ら計画を立て、実行する教材

- 3年以上には、「ごみをへらす計画」や防災に備えた「備蓄計画」等を、PDCAサイクルに基づいて実行する**みらいへのつばさ**を防災の専門家である河田惠昭先生監修の下で設定し、実践力を養えるようにしました。（4下 p.104-105, 6年 p.186-187 等）

3. 基礎・基本の定着

■ 基礎・基本の定着とくり返し学習

- 単元前には**準備**で既習事項を振り返り（レディネスチェック）、単元導入時には単元全体を見通した**課題設定**を行い、既習事項をもとに新しい学習へと進むように展開しています。（2上 p.19-20, 3上 p.53-54, 5年 p.35-36 等）
- 各単元末の**たしかめましょう**、および5、6年の**復習**の**ふりカエル**（）で関連の既習事項を示し、反復練習（スパイラル）を通して、基礎・基本の確実な定着が図れるようにしています。（3上 p.29, 5年 p.136-137 等）

■ 算数的活動と技能の定着

- 分度器等の切り取り教具を設け、統一的な指導ができるようにしました。また、定規、コンパス、分度器等の基本的な教具の使い方や作図の仕方を分解写真で丁寧に示し、算数的活動を通して、確実に身につくようにしました。（3上 p.36, 4上 p.66-67 等）

■ 練習問題・補充問題の充実

- 低学年の計算領域では、練習問題の第1問目を主問題に極めて近い問題とし、学習内容の定着を図りやすくしました。（2上 p.47 ⑦, 3上 p.56 ② 等）
- 学習内容の定着が図れるように、各時間の終了後に**もっと練習**で補充したり、**各巻のまとめ**で既習事項を確認できるようにしました。（5年 p.236-251, 268-271 等）

4. 思考力の育成と学力向上

■思考力の重視

・子どもたちが生涯にわたって豊かな知的活動を展開する上で、豊かな数感覚や量感覚を身につけておくことが必要であると考えています。生き抜く力の中核となる思考力の育成には、日常的に系統的な数理訓練が必要であるため、義務教育9カ年を見通した体系的な単元の構成を重視しています。

論理的思考力

・2年以上には、従来より独自に文章題単元「考え方を広げよう、深めよう」を設けて思考法を取り上げ、論理的な思考力の育成を図っています。(2上 p. 58-61, 5年 p. 68-69 等)

数学的な見方・考え方

・4年以上では、類比、帰納、演繹の考え方を「算数でよく使う考え方」として巻末にまとめ、本編のページ右側欄には、それぞれ、**にている**、**きまり**、**もどる**印を付けて示して、数学的な考え方方が活用できるようにしています。(5年 p. 109, 258-259 等)

基礎的計算

・2年の筆算の導入前に「たし算とひき算」単元を設けて基礎的な暗算を取り扱い、豊かな感覚が養えるようにしています。(2上 p. 20-29)

見積もり

・数字だけの処理では誤りに気づかないことがあるため、見積もりによっておよその大きさを捉えられるよう、数感覚を大切にしています。(1年 p. 144-145, 4下 p. 30-31 等)

基礎操作

・問題解決や言語活動の場面で有効なテープ図、線分図、関係図、表、数直線図等については、系統を整理し、段階を踏んでかき方を示す等、特に丁寧に扱っています。(2上 p. 54-55, 58-59, 3上 p. 51, 111, 5年 p. 264-265, 6年 p. 280-281 等)

文字式

・中1ギャップの一要因と言われる文字式については、具体から徐々に抽象化していくように1年から素地となる内容を扱っています。(1年 p. 88 ⑧, 4下 p. 82, 5年 p. 208 等)

■ 読解力・表現力の育成(言語活動)

・各学年に「よみとる算数」を設定し、文章、図、グラフ等から子ども自らが必要な情報を選択して問題を解決することで、PISA型読解力の育成が図れるようにしました。(1年 p. 68-69, 2下 p. 38-39, 3下 p. 96-97, 4下 p. 56-57, 5年 p. 214-215, 6年 p. 188-189 等)

・演算決定の根拠や自分の考えを説明する等の算数的活動を多く設定したり、順序立てて説明する際に使うと効果的な言葉を2年以上の「わかりやすく説明しよう」で取り上げ、表現する力や書く力の育成が図れるようにしました。(2上 p. 49 ③, 138-139 等)

・わかりやすいノートづくりのポイントが一目でわかるように「わくわく算数ノート」を設定しました。(2上 p. 136-137, 4上 p. 142-143 等)

・各上巻「学習の感想」に、書く際の着眼点や例を示しました。(3上 p. 30, 5年 p. 27 等)

■ 知識・技能の活用

・既習事項を活用して新たな課題を解決する問題を随所に設けました。活用を意図した箇所は、一目でわかるように「学びをいかそう」(象マーク)マークを付けて緑色を基調とした色調とし、青色を基調とした通常ページとの違いを明確にしました。(どんな計算になるのかな、買えますか?買えませんか?, よみとる算数、みらいへのつばさ 等)

■ 探究活動、算数的活動

・2年以上の「夏休みの算数の自由研究」や6年末の「算数卒業研究」では、様々なテーマについて、子どもが既習の事項や考え方を活用して調べ、レポートにまとめる探究活動を取り上げました。(2上 p. 90-91, 5年 p. 88-89, 6年 p. 222-239 等)

・3年以上には、「算数実験室」を設定し、学んだことを実験によって確認し、実感を伴う理解ができるようにしました。(3上 p. 44-45, 4上 p. 34-35, 5年 p. 28-29 等)

■ 全国学力・学習状況調査の分析と対応

- ・調査問題を研究・分析し、活用の問題を多く扱うなど、躊躇やすい内容に十分配慮しました。また、白紙答案が多い状況を踏まえ、理由等を記述する場面を随所に設けました。(4下 p.17 ⑥ 面積が同じになる理由、5年 p.61 ⑦ 問題を正しく表した図の選択 等)

5. 幼保、 中学校、 他教科 との連携

■ 幼保小連携、小中一貫

- ・新入生が取り組みやすいように、1年の冒頭は楽しい物語で展開しています。
- ・4年以上の中学校数学と関連が深い内容には  マークを付けたり、6年には **中学校で学ぶ「数学」の簡単なしおり** を設定して、中学校数学への興味を喚起する等、小・中学校の円滑な連携を図りました。(4上 p.68, 6年 p.240-242 等)

■ 他教科との連携

- ・1年では「あさがおの栽培」「かぞえかた(助数詞一覧)」等の生活科や国語科と関連の深い題材、3年では社会科の「学校のまわりの探検」による「時間と長さ」の展開、4年では理科で必要となる「折れ線グラフ」単元の早期設定等、他教科との連携に配慮しました。(1年 p.68-69, 166-167, 3上 p.90-98, 4上 p.42-50 等)

6. 学習習慣の 定着と 学習意欲の 向上

■ 家庭学習等、授業時間外学習教材の充実

- ・学習意欲の向上や学習習慣が確立できるように、「保護者の方へ」を掲載し、家庭との連携を促しました。(各学年上巻 p.1)
- ・自学自習ができる多くの教材を巻末の **発見! 算数島** に掲載し、土曜日授業や授業時間外の学習の教材としても取り扱うことができるようになりました。(5年 p.223~ 等)
- ・毎授業終了後には、**もっと練習** に導くリンクマークを付け、解答も掲載することで毎日の家庭学習等にも対応できるようにしました。(2下 p.19, 3上 p.55, 5年 p.12 等)

7. 道徳教育、 人権教育 等への 対応

■ 道徳教育・人権教育への対応

- ・他者の考えを尊重する、協働してよりよい考え方を追究する態度を養う、です・ます調の丁寧な言葉遣いをする、「空き缶拾い」を通じて公共へ寄与する等、道徳教育や人権教育に配慮しました。(3上 p.4-5, 4上 p.36-39, 5年 p.141 等)

■ キャリア教育への対応

- ・5、6年の **算数から仕事へ** では、社会人からのメッセージを掲載し、将来について目を向かれるようにしました。(5年 p.3, 6年 p.3)

■ ICT 教育、協働学習への対応

- ・ICTの積極的な活用を促すPC等の活用の場面を示したり、協働学習を促す場面を設けました。また、デジタル教材との連携も配慮しました。(5年 p.228, 2上 p.14-17 等)

8. 特別支援 教育等への 配慮

■ 特別支援教育・色覚特性等への対応

- ・主問題を枠で囲んで見やすくする、文節で改行して読み取りやすくする等、特別支援教育の専門家である柘植雅義先生監修の下、すべての子どもたちが支障なく学習できる環境づくりを目指すインクルーシブ教育に配慮しました。(6年 p.126-127 等)
- ・カラーユニバーサルデザイン(CUD)を採用して、判別しにくい配色を避け、色覚特性をもつ子どもに配慮しました。(2上 p.38 ①, 2下 p.86 位取り板の配色 等)

■ 造本上の配慮と工夫

- ・軽量で印刷が鮮明な紙を採用しました。製本は紙面が広く使って記入しやすく堅牢なあじろ綴じとし、植物油インキや再生紙を使用しアレルギーや環境にも配慮しました。

9. 軽量化と 環境への 配慮

III. 各領域の特色

各領域においては、算数的活動を含め、以下のような点に配慮しています。

A. 数と計算	<ul style="list-style-type: none">数については、範囲の拡張を急がず、量感を伴った豊かな数感覚をじっくり身に付けられるように数観念を大切にしています。(1年 p. 1-15, 58-63, 124-126 等)計算については、基礎的・基本的な計算能力を確実に身に付け、詳細かつ精密な考察とともに目的に応じた概観ができるようにしています。(2上 p. 20-28 等)
B. 量と測定	<ul style="list-style-type: none">身の回りのものや切り取り教具等の具体物を用いた算数的活動を通して、豊かな量感が身につくようにしています。(2上 p. 39-40, 87-88, 3上 p. 44-45 等)量や単位、測定について、基本的な知識や技能を身に付け、実生活等に活用する態度を養えるようにしています。(3上 p. 97-98, 6年 p. 194-200 等)
C. 図形	<ul style="list-style-type: none">観察や構成等の作業的・体験的な算数的活動を通して、基本的な図形について理解し、弁別、直観、洞察、表現等の豊かな図形感覚を育てられるようにしています。(2下 p. 40-54 等)図形の性質を利用して作図や計量ができるようにするとともに、空間と図形に関する直観力・洞力を養い、工夫したり創造したりする能力を伸ばせるようにしています。(4上 p. 66-67, 5年 p. 75-77 等)
D. 数量関係	<ul style="list-style-type: none">数量についての事柄を言葉や数、式、表、グラフ等で表現することを大切にし、図のかき方等を通して数量の相互の関係を把握できるようにしています。(2上 p. 58-59, 104-105 等)統計について、目的に応じて資料を収集し、表やグラフに表したり、それらを分析・考察したりできるように系統立てて取り扱っています。(5年 p. 178-181, 214-215 等)
E. 問題解決	<ul style="list-style-type: none">筋道立ててじっくり考える教材を主に「考えを広げよう、深めよう」で扱っています。また、図や表をよんだりかいたりする等の基礎操作を系統的に配置し、論理的思考力や直観力、読解力や表現力を養えるようにしています。(3下 p. 14-15, 4上 p. 40-41 等)

IV. 教育基本法との関連

教育基本法第2条		教科書上、特に意を用いた点や特色	箇所
第1号	幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	<ul style="list-style-type: none">他者の発言をきちんと聞く、他者の考えを尊重する等の態度を養えるように配慮しました。「1日の生活の計画」、「食事バランス計画」等を通じて、健やかな身体を養えるようにしました。	<ul style="list-style-type: none">3上 p. 46-49, 5年 p. 124-125 等3下 p. 104-105, 5年 p. 216-217 等
第2号	個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none">子どもが自律的に研究してレポートにまとめる「算数の自由研究」や「算数卒業研究」等を通じて、創造性を養えるようにしました。子どもが将来なりたい職業に就いた人からのメッセージを掲載し、算数の有用性と勤労に目が向けられるようにしました。	<ul style="list-style-type: none">4上 p. 92-93, 140-141, 6年 p. 94-95, 268-269, 222-239 等5年 p. 3, 6年 p. 3
第3号	正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none">男女の平等、自他の敬愛に配慮し、男女区別のない役割や丁寧な言葉づかいにしました。「空き缶集め」等のボランティア活動を通じて公共に寄与する態度を養えるようにしました。	<ul style="list-style-type: none">5年 p. 124-125 等主に吹き出し全般2上 p. 44, 5年 p. 141 等
第4号	生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none">動植物との触れ合いを通じて生命を尊ぶ精神を養えるようにしました。「ごみをへらす計画」、「都市の緑化計画」、防災のための「備蓄計画」等を通じて、環境の保全に寄与する態度を養えるようにしました。	<ul style="list-style-type: none">1年巻頭, p. 68-69, 2下 p. 126-127, 3下 p. 41, 6年 p. 279 等4下 p. 104-105, 5年 p. 185, 6年 p. 186-187
第5号	伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none">伝統的な昭和10年代の教科書を紹介しました。歴史的価値のある題材や世界的規模の題材を扱い、我が国と郷土を愛する心を養えるようにしました。世界の国々の人口・文化等を紹介して、他国を尊重し、国際理解ができるように配慮しました。	<ul style="list-style-type: none">6年 p. 96-97 等5年 p. 86-87, 6年 p. 278 等4上 p. 33, 52-53, 5年 p. 214-215 等

V. 教材の配列と学習指導要領との関連

第1学年			第2学年			第3学年		
単元名	時数	学習指導要領	単元名	時数	学習指導要領	単元名	時数	学習指導要領
		上巻			上巻			上巻
0. (オリエンテーション)	3	A(1)	1. ひょう・グラフと 時計	6	A(1)B(3)D(3)	1. 九九の表とかけ算	6	A(3)算ア
1. かずと すうじ	9	A(1)D(2)	◎ わくわく算数学しゅう	1	㊂2(2)	2.わり算	11	A(4)D(1)(2)
2. なんばんめ	3	A(1)C(1)	* ふくしゅう, じゅんび	1	㊂1(1)	* ふく習	1	㊂1(1)
3. いくつと いくつ	7	A(1)	2. たし算と ひき算	5	A(2)	◎ どんな計算になるのかな	1	A(3)(4)算ア
4. いろいろな かたち	3	C(1)算エ	3. 長さ	9	B(1)算ウ㊂2(1)	3. 円と球	7	C(1)
* ふくしゅう	1	㊂1(1)	* ふくしゅう, じゅんび	1	㊂1(1)	◎ 算数実験室	1	C(1)㊂1(3)
5. ふえたり へったり	1	A(2)	4. たし算と ひき算の ひつ算(1)	10	A(2)D(1)國(3)	◎ わくわく算数学習	1	㊂2(2)
6. たしざん(1)	7	A(2)D(1)算オ	★ かくれた 数は いくつ	4	D(1)算オ	★ かくれた数はいくつ(1)	2	A(2)D(2)國(3)
* ふくしゅう	1	㊂1(1)	◎ どんな計算になるのかな(1)	1	A(2)	* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)
7. ひきざん(1)	9	A(2)D(1)算オ	* ふくしゅう, じゅんび	1	㊂1(1)	4. たし算と ひき算の筆算	12	A(2)算ア
* ふくしゅう	1	㊂1(1)	5. 1000までの 数	11	A(1)(2)算ア	* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)
			◎ 買えますか? 買えませんか?	1	A(2)㊂2(1)	5. 一億までの数	10	A(1)㊂(1)
			6. かさ	7	B(2)算ウ	◎ 買えますか? 買えませんか?	1	A(2)㊂2(1)
			◎ 算数の じゅうけんきゅう	1	㊂1(3)	6. たし算と ひき算	4	A(2)國(2)
						◎ 算数の自由研究	1	㊂1(3)
8. 20までの かず	7	A(1)(2)	* ふくしゅう, じゅんび	1	㊂1(1)	* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)
◎ よみとるさんすう	1	㊂1(2)(4)	7. たし算と ひき算の ひつ算(2)	11	A(2)	7. 時間と長さ	8	B(1)(2)(3)算ウ ㊂2(1)
9. とけい(1)	1	B(2)	★ ふえたり へったり	3	A(2)	* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)
* ふくしゅう	1	㊂1(1)	8. 計算の じゅんじょ	2	A(2)國(2)	8. あまりのあるわり算	7	A(4)D(1)(2)
10. おおきさくらべ(1)	4	B(1)算ウ	* 発見! 算数島	—	㊂1(1)(2)	★ かくれた数はいくつ(2)	2	A(3)(4)
11. 3つの かずの けいさん	4	A(2)				★ 発見! 算数島	—	㊂1(1)(2)
			下巻			下巻		
* ふくしゅう, じゅんび	1	㊂1(1)	9. かけ算(1)	17	A(1)(3)D(2)	9. 三角形	7	C(1)算エ
12. たしざん(2)	9	A(2)D(1)算イオ	* ふくしゅう	1	㊂1(1)	★ 何倍でしょう	2	A(3)㊂2(2)
13. かたちづくり	5	C(1)算エ	10. かけ算(2)	14	A(1)(3)D(2)	10. 計算の じゅんじょ	1	A(3)國(5)
* ふくしゅう, じゅんび	1	㊂1(1)	* ふくしゅう	1	㊂1(1)	11. 1けたをかけるかけ算の筆算	13	A(3)算ア國(2)
14. ひきざん(2)	11	A(2)D(1)算イオ	◎ よみとる算数	1	A(2)(3)㊂2(2)	* ふく習	1	㊂1(1)
◎ たすのかな ひくのかな	1	A(2)D(1)算イオ	11. 三角形と 四角形	12	C(1)算エ	12. 重さ	8	B(1)(2)算ウ 國(7)㊂2(1)
15. 0の たしざんと ひきざん	2	A(2)				13. 分数	10	A(6)算アイ
16. ものと ひとの かず	2	A(1)(2)D(1)						
* ふくしゅう	1	㊂1(1)						
17. 大きいかず	13	A(1)(2)	* ふくしゅう, じゅんび	1	㊂1(1)	★ べつべつに, いっしょに	3	A(3)D(2)國(5)
18. とけい(2)	2	B(2)	12. 九九の きまり	8	A(1)(3)算イ 國(3)(4)	14. 計算の きまり	1	A(3)D(2)國(5)
* ふくしゅう	1	㊂1(1)				15. 表と グラフ	8	D(3)算オ
◎ かえますか? かえませんか?	1	A(2)D(1)算イオ ㊂2(1)	13. 100cmを こえる 長さ	6	B(1)算ウ㊂2(1)	16. 小数	9	A(5)算アイ國(6)
19. 100までの かずの けいさん	2	A(2)	★ ちがいを みて	2	A(2)D(1)算オ	* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)
* ふくしゅう	1	㊂1(1)	◎ どんな計算になるのかな(2)	1	A(3)D(2)	17. 2けたをかけるかけ算の筆算	6	A(3)算ア
20. おなじ かずずつ	2	A(1)算ア	* ふくしゅう, じゅんび	1	㊂1(1)	★ 間の数	1	D(2)㊂2(2)
21. おおいほう すくないほう	2	A(2)D(1)算イオ	14. 10000までの 数	7	A(1)(2)算ア 國(1)	◎ よみとる算数	1	B(1)(2)(3) ㊂2(2)
◎ もののいち	1	C(1)	15. はこの 形	5	C(1)	18. 口を使った式	4	D(2)
22. 大きさくらべ(2)	2	B(1)算ウ	★ 何番目	1	A(1)㊂2(2)	◎ みらいへのつばさ	1	B(3)㊂2(2)
* もうすぐ 2年生	3	㊂1(1)	16. 分数	3	A(1)	19. そろばん	2	A(7)
* けいさんの れんしゅう	—	A(2)	* もうすぐ 3年生	3	㊂1(1)	* もうすぐ 4年生	2	㊂1(1)
			★ 発見! 算数島	—	㊂1(1)(2)	★ 発見! 算数島	—	㊂1(1)(2)
標準時数 136 (予備時数)	126 (10)		標準時数 175 (予備時数)	160 (15)		標準時数 175 (予備時数)	160 (15)	

【記号の意味】◎…活用・問題解決等のページ ★…特設ページ A…数と計算, B…量と測定, C…図形, D…数量関係

算…算数の活動

國…内容の取扱い

㊂…第3指導計画の作成と内容の取扱い

第4学年			第5学年			第6学年		
単元名	時数	学習指導要領	単元名	時数	学習指導要領	単元名	時数	学習指導要領
上巻								
1. 角とその大きさ	7	B(2)	1. 整数と小数	4	A(2)	1. 対称な图形	10	C(1)算ウ
* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)	◎ わくわく算数学習	1	㊂2(2)
2. 1けたでわるわり算の筆算	11	A(3) 図(2)	2. 体積	9	B(2)D(1)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)
◎ 算数実験室	1	B(2)㊂1(3)	◎ 算数実験室	1	B(2)㊂1(3)	2. 文字と式	6	D(3)
◎ わくわく算数学習	1	㊂2(2)	◎ わくわく算数学習	1	㊂2(2)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)
★ 何倍でしょう	2	A(3)(4)㊂2(2)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)	3. 分数×分数	12	A(1)(2)算ア
3. 折れ線グラフ	5	D(1)(4)算才	3. 小数×小数	11	A(3)算ア			図(1)
* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)
4. 一億をこえる数	7	A(1)(4)図(1)	4. 小数÷小数	10	A(3)算ア	4. 分数÷分数	10	A(1)(2)算ア
5. 垂直・平行と四角形	13	C(1)算エ	5. 式と計算	4	A(3)D(2)			図(1)
* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)	★ 同じものに目をつけて	2	㊂2(2)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)
6. 小数	9	A(5)	6. 合同な图形	10	C(1)算ウエ	5. 円の面積	5	B(2)図(2)
◎ 算数の自由研究	1	㊂1(3)	◎ どんな計算になるのかな	1	A(3)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)
			◎ 算数の自由研究	1	C(1)算ウ㊂1(3)	6. 比とその利用	9	D(1)
			* 復習	1	㊂1(1)	◎ どんな計算になるのかな	1	A(1)(2)
						★ 場合をあげて調べて	2	㊂2(2)
						◎ 算数の自由研究	1	㊂1(3)
7. 式と計算の順じよ	8	A(4)D(2)(3)	7. 整数	11	A(1)図(1)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)
* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)	* 準備	1	㊂1(1)	7. 図形の拡大と縮小	9	C(1)算ウ㊂2(5)
8. 2けたでわるわり算の筆算	11	A(3)算ア図(3)	8. 分数(1)	9	A(4)	◎ 算数実験室	1	C(1)㊂1(3)
9. そろばん	1	A(7)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)
* 復習	1	㊂1(1)	9. 面積	12	B(1)D(1)算イ	8. 速さ	7	B(4)
★ 発見！算数島	—	㊂1(1)(2)				★ 変わり方を調べて(1)	2	B(4)㊂2(2)
下巻								
10. 面積	10	B(1)D(2)算イ 図(5)	★ 人文字	2	㊂2(2)	9. 比例と反比例	17	D(2)算エ
			* 復習, 準備	1	㊂1(1)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)
11. がい数とその計算	8	A(2)算ア図(2)	10. 平均とその利用	7	B(3)	10. 立体の体積	4	B(3)
◎ 見積もりを使って	1	A(2)算ア図(2)	11. 単位量あたりの大きさ	4	B(4)	11. およその形と大きさ	2	B(1)
◎ どんな計算になるのかな	1	A(3)(4)	12. 分数(2)	8	A(4)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)
★ もとの数はいくつ	2	A(3)(4)㊂2(2)	* 復習	1	㊂1(1)	12. 資料の調べ方	7	D(4)
* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)	◎ 見積もりを使って	2	㊂1(2)2(2)(4)	★ 変わり方を調べて(2)	2	㊂2(2)
12. 小数×整数, 小数÷整数	16	A(5)図(4)	★ 順々に調べて	2	D(2)算才㊂1(2)	13. 場合を順序よく整理して	9	D(5)
◎ よみとる算数	1	A(2)(3)(4) ㊂2(2)		2(2)				
* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)	◎ 見積もりを使って	2	㊂1(1)
13. 調べ方と整理のしかた	4	D(4)図(7)	13. 割合	13	A(3)D(3)(4) 図(4)	◎ みらいへのつばさ	1	㊂1(1)
* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)	◎ よみとる算数	1	㊂1(1)(2)2(2)
14. 分数	8	A(6)	14. 円と正多角形	8	C(1)D(1)図(2)	★ 割合を使って	3	㊂1(1)2(2)
* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)	* 準備	1	㊂1(1)	* 復習, 準備	1	㊂1(1)
15. 変わり方	6	D(1)(2)算才	15. 角柱と円柱	6	C(2)図(3)	14. 量の単位	5	B(5)算イ
* ふく習, じゅんび	1	㊂1(1)	16. 変わり方	2	D(1)(2)	* 6年のまとめ	15	㊂1(1)
16. 直方体と立方体	11	C(2)(3)図(6)	★ 輪投げ	1	㊂2(2)	★ 算数卒業研究	—	㊂1(1)(2)
★ だれでしょう	1	㊂2(2)	◎ よみとる算数	1	㊂2(2)	★ 発見！ 算数島	—	㊂1(1)(2)2(5)
◎ みらいへのつばさ	1	A(3)(4)㊂2(2)	◎ みらいへのつばさ	1	㊂2(2)			
* もうすぐ5年生	3	㊂1(1)	* もうすぐ6年生	4	㊂1(1)			
★ 発見！ 算数島	—	㊂1(1)(2)	★ 発見！ 算数島	—	㊂1(1)(2)			
標準時数 175 (予備時数)	160 (15)		標準時数 175 (予備時数)	158 (17)		標準時数 175 (予備時数)	153 (22)	

※地域や学校および子どもの実態に応じた弾力的な指導計画が立てられるように、標準時数よりも余裕をもたせた配当時数を設定しており、復習・準備のページも含めて年間160時間以内（第1学年は126時間）におさまるようにしています。